

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	交換用部品名
おかず容器	DBP-362おかず容器セット*
	DBP-502おかず容器セット*
ごはん容器	DBQ-360ごはん容器セット*
	DBQ-500ごはん容器セット*
ハシ・ハシケース	DBQ-360/500ハシ・ハシケースセット
ポーチ	DBQ-362ポーチ
	DBQ-502ポーチ

* 本体・フタ各1個

◆各容器、ハシ・ハシケースは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷がある場合は交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は、製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……………サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

●お預かりした個人情報につきましては、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696 ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

サーモス 保温弁当箱

THERMOS

取扱説明書

品番：DBQ用

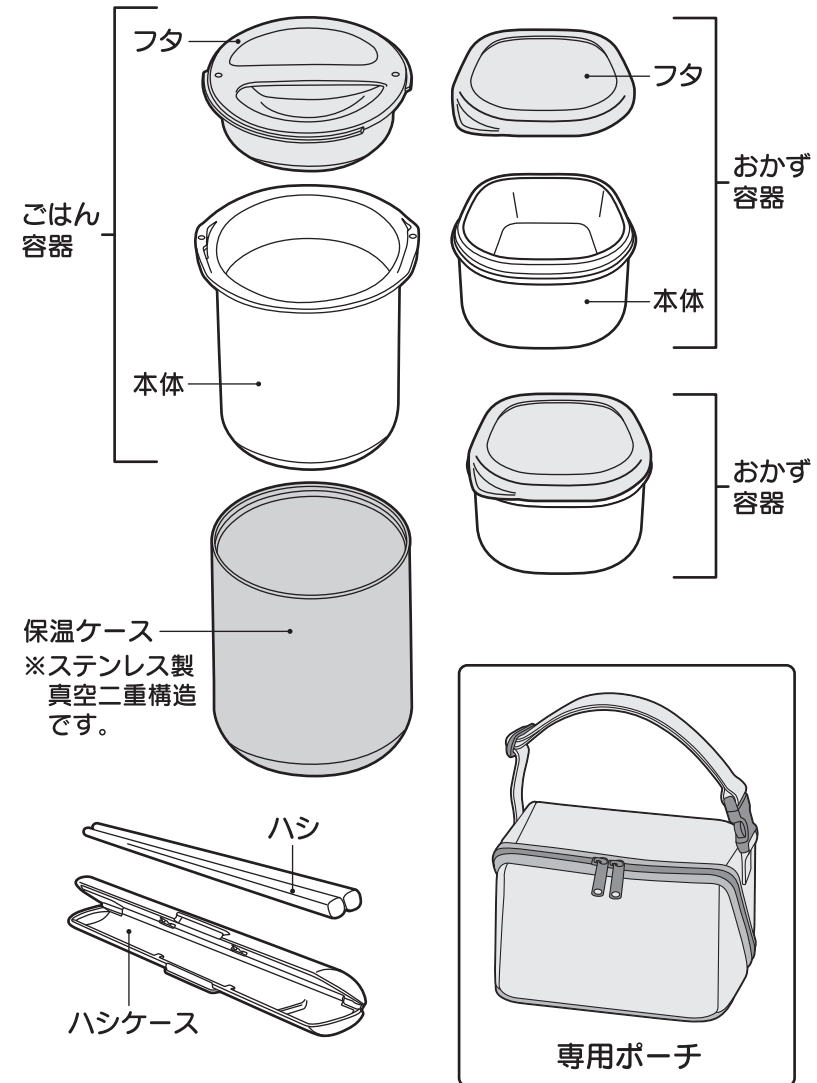
このたびはサーモス・保温弁当箱をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

家庭用

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

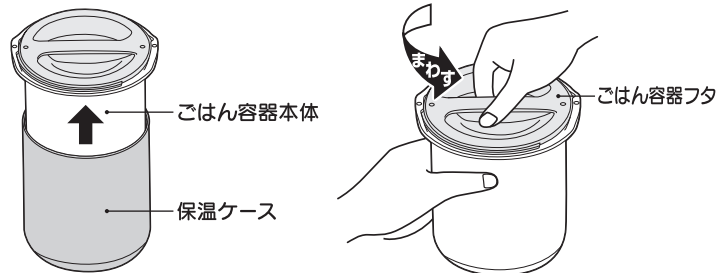


ご使用方法

ご使用前に、各容器・ハシ・ハシケースを食器用中性洗剤で十分に洗ってください。

1 ごはん容器を取り出す

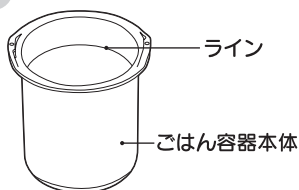
- ①保温ケースからごはん容器を取り出します。
- ②ごはん容器フタを矢印の方向にまわしてはずします。



ポイント 保温ケース・ごはん容器に少量の熱湯を入れ、1分程度予熱すると保温効果が高くなります。
※おかず容器は予熱しないでください。
※予熱後はその湯を捨て、水分を拭き取ってください。

2 ごはん容器にごはんを入れる

- ①熱いごはんを入れます。
※ごはんの量はラインの位置までにしてください。



ポイント よりあたたかくお召し上がりいただくために、ご飯は炊きたて、保温中にかかわらず、お出かけ前にごはん容器に入れて電子レンジであたためることをおすすめします。
※ごはん容器フタは電子レンジに入れしないでください。

- ②ごはん容器フタを矢印の方向にまわして確実に閉めます。
※ごはん容器本体とフタのマークが合う位置まで確実に閉めてください。



- ③ごはん容器を保温ケースに入れます。

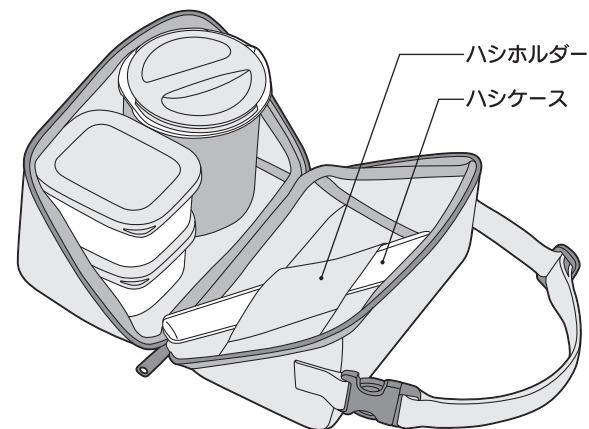
3 おかず容器におかずを入れる

- ①十分に冷ましたおかずを入れます。
- ②おかず容器本体とフタのふちを合わせて、ふちをまんべんなく押しながら伸ばすようにして、確実に閉めます。





4 専用ポーチに収納する

- ①専用ポーチに、おかず容器・保温ケースに入れたごはん容器の順に図のように収納します。
※おかず容器を使用しない場合でも、必ずごはん容器の横におかず容器を入れてください。
- ②ハシケースをハシホルダーに収納します。





表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

■図記号について

 禁止	してはいけない内容を表しています。
 必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分に注意してください。

* やけどやけがの原因になります。



 禁止

注意

弁当箱以外の用途には使用しないでください。

* けがなどの原因になります。

 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

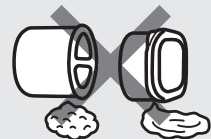
* やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。



 禁止

横置きにしないでください。

* 漏れてものを汚す原因になります。



 禁止

スープ類は入れないでください。

* 漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 禁止

ごはん容器・おかず容器は必ず専用ポーチに収納してください。

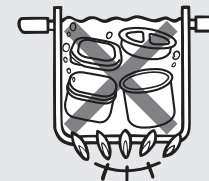
* 漏れてものを汚す原因になります。

 必ずおこなう

安全上の注意

煮沸はしないでください。

* 熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。



 禁止

保温ケースは電子レンジに入れしないでください。

* 保温ケースは金属製のため、スパークして電子レンジが故障する原因になります。



 禁止

電子レンジで各容器の食品を加熱する際は、電子レンジの取扱説明書の指示に従い、次の点を必ず守ってください。

● フタは入れないでください。

* 変形して漏れてものを汚す原因になります。

 禁止

● オープン・グリル機能で使用しないでください。

* 変形して漏れてものを汚す原因になります。

 禁止

● 他の料理でオープン・グリル機能を使用した後は、庫内が冷めてから使用してください。

* 変形して漏れてものを汚す原因になります。

 必ずおこなう

● 油分・糖分の多い食品は長時間加熱しないでください。

* 変形して漏れてものを汚す原因になります。

 禁止


落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

* けがや漏れてものを汚す原因になります。また、保温不良の原因になります。



 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

* 故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。) P.10

 禁止

製品には必ず専用の部品を使用してください。

* 漏れてものを汚す原因になります。

 必ずおこなう

安全上の注意

次の点を必ずお守りください。

- おかずは十分に冷ましてからフタをしてください。
* 腐敗した食品を食べて、体調不良の原因になります。 ⚠️ 必ずおこなう
- 生もの・乳製品など腐敗しやすい食品は入れないでください。
* 腐敗した食品を食べて、体調不良の原因になります。 ⚠️ 禁止
- 食品はできるだけ早く(6時間以内)一度にお召し上がりください。
* 腐敗した食品を食べて、体調不良の原因になります。 ⚠️ 必ずおこなう
- 車の中など高温になるところには放置しないでください。
* 腐敗した食品を食べて、体調不良の原因になります。 ⚠️ 禁止
- 食品は長時間保存しないでください。
* 腐敗した食品を食べて、体調不良の原因になります。 ⚠️ 禁止

使用上のお願い

保温ケースに食品を直接入れないでください。
* さびの原因になります。



匂いの強い食品や色素の濃いおかず類(ほうれん草・たくあん・シソなどの有色野菜)はラップフィルムやクッキングホイルに包んで入れてください。

* 直接入れると、匂いがついたり、色素がしみ込んで変色したりする原因になります。

ポーチのファスナーはゆっくり動かしてください。

ポーチには、ごはん容器・おかず容器を両方入れてください。

保護シートは、はがさないでください。

* 保温不良の原因になります。



お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤(目安: 30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法	
おかず容器 (本体・フタ) ごはん容器 (本体・フタ) ハシ ハシケース	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食器洗浄機 ○ 食器乾燥機 ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 	きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。	
保温ケース	内側	<ul style="list-style-type: none"> ✕ 食器洗浄機 ✕ 食器乾燥機 ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤 	きれいに洗い、十分乾燥させてください。
	外側	<ul style="list-style-type: none"> ✕ 食器洗浄機 ✕ 食器乾燥機 ○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤 	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
ポーチ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗い 	水または40度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。	

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
* 熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。 ⊘ 禁止
- 保温ケースは水中に放置しないでください。
また食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
* すきまに水が浸入してさびや保温不良などの原因になります。
また塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。 ⊘ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
* さびや傷・故障などの原因になります。 ⊘ 禁止
- 保温ケースは塩素系漂白剤を使用しないでください。
* さびや保温不良などの原因になります。 ⊘ 禁止
- 保温ケース外側は漂白剤を使用しないでください。
* 塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。 ⊘ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
ごはんの保温が効かない	熱いごはんを入れていない	熱いごはんを入れてください。【P.2①②】
	入れる量が少ない	量を増やしてください。
保温ケース内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【P.7】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を保温ケースに入れ、約30分後によく洗ってください。
容器が変色した・異臭がする	汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。汚れや臭いが取れない場合は漂白剤を使用してください。【P.7】
おかず容器フタが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【P.7】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の「おかず容器セット」をお買い求めください。【P.10】
フタが閉まらない	容器が破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【P.10】
食品が腐敗した	長時間保存している	できるだけ早く(6時間以内)一度にお召し上がりください。
	生もの・乳製品などを入れている	生もの・乳製品など変質や腐敗しやすい食品は入れないでください。
	あたたかいおかずをおかず容器に入れている	おかずは十分に冷ましてからフタをしてください。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.10】